

ファミリー・カレッジin本多の森

石川県立生涯学習センターでは、全ての世代を通じた生涯学習を推進するため、小学4～6年生とその保護者を対象に「ファミリー・カレッジin本多の森」を実施しています。今年はふるさと教育をテーマとした講演会等を年4回実施します。

第1回「親子で考えよう 金沢の自然と防災」

4月22日(土)に青木 賢人金沢大学准教授を講師に迎え、金沢の自然災害と防災についての学習会を開催しました。

参加した12組28名の児童とその保護者は持参したタブレット端末やスマートフォンを使い、暮らしている地域の近くの活断層の位置や、地震が発生するとどれくらいの揺れや被害が発生するおそれがあるか確認し、併せて自然災害の発生への事前準備の大切さを学びました。



今後の予定【会場(共通)】石川県立生涯学習センター(金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎2階)

第2回「親子で楽しくレシビづくり」

講師：小川 美樹子氏
(OGAWA's Cosy Kitchen)
日時：8月5日(土)
13:30～15:00
内容：親子で加賀野菜を使ったレシビづくり教室

※申込期間は終了しました。

第3回「いしかわ動物園とトキとライチョウ」

講師：堂前 弘志氏
(いしかわ動物園種の保全グループリーダー)
日時：10月28日(土)
13:30～15:00
内容：石川県内のトキとライチョウについての講演会

申込期間：9月1日(金)～29日(金)



第4回「石川県の城 魅力再発見～七尾城と金沢城～」

講師：千田 嘉博氏
(奈良大学教授)
日時：12月2日(土)
13:30～15:00
内容：金沢城など石川県内の城についての講演会

申込期間：9月1日(金)～10月27日(金)



夏休みは、古代体験にチャレンジ!!

まいぶんセンター 古代体験

平日も土日も古代体験ができます!
9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館・体験 無料

いしかわの発掘展

「国司巡行と能登・加賀の遺跡」
一家持と為房一
7月15日(土)～9月3日(日)

中央から運ばれた二人の国司が見た、奈良・平安時代のいしかわの風景を探ります。
センター研修室・ホール(事前申し込み不要)

まいぶんバックヤードツアー

8月14日(月)～8月25日(金)
(平日の10:30～11:50)

保存処理施設など、センターの裏側を職員がご案内します(事前申し込み不要)

藍の生葉染め

8月27日(日)

- 対象：小学校3年生～一般(小学校3・4年生は保護者と一緒)
- 定員：午前の部、午後の部 各15名
- 募集：7/26(水)～8/2(水) [抽選]

人物はにわづくり

7月21日(金)～7月31日(月)

- 対象：小学生～一般(小学校1～4年生は1名につき保護者1名での体験)
- 定員：午前の部、午後の部 各20名
- 募集：6/28(水)～[先着順]

親と子の発掘体験教室

9月2日(土)：大場遺跡(金沢市大場町)

- 対象：小学校4年生～中学3年生とその保護者等
- 定員：10組
- 募集：7/5(水)～7/19(水) [抽選]

石川まいぶん博士チャレンジ講座

9月23日(土・祝)

古代人のいろいろな技にチャレンジします

- 対象：小学校3年生～中学校3年生
- 定員：10名
- 募集：8/30(水)～9/6(水) [抽選]

まいぶんはにわの日

8月20日(日)

先着200名にセンターオリジナルのストラップをプレゼント!

お申し込み・お問い合わせは
石川県埋蔵文化財センター
金沢市中戸町18-1
TEL 076(229)4477
<https://www.ishikawa-maibun.jp>

教育

たいあつぷ

No.53
2023
7月



いしかわ教育の日 シンボルマーク
発行・編集/石川県教育委員会
金沢市鞍月1-1
TEL (076) 225-1811
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/index.html>

いしかわニュースーパーハイスクール(NSH)の取組

石川県教育委員会では、平成24年に県立高校5校(小松、金沢泉丘、金沢二水、金沢桜丘、七尾)を「いしかわニュースーパーハイスクール」に指定し、「高い志を持ち、国際社会に通用する人材の育成」を目指し取組を開始しました。各指定校では、独自カリキュラムの特別コースを開設するなど、思考力、判断力、表現力等を備え、将来、国際社会でも活躍できるリーダー的人材を育成する様々な取組を行っています。

NSHキャンプ

今回初めての開催となったNSHキャンプはNSH各校代表の1年生を対象とし、2年生から本格的に始まる課題研究において、各校でリーダーシップを発揮できる能力の育成を図ることを目的としています。参加した代表の生徒は、事前課題としてSDGsに関連した英文を読み、探究テーマについて自分の意見をまとめたうえでキャンプに臨みました。当日は各校合同でチームをつくり、チームでの活動を活発に行うために簡単なミニゲームでのアイスブレイクを行いました。その後留学生の助言を受けながら、チームで議論して探究テーマの解決策を考え、その成果を英語でプレゼンテーションしました。



アイスブレイク



チーム活動



成果発表

最初はなかなか自分の意見を言えなかったが、時間が経つにつれて話し合いが絶えないくらい議論が進んで驚いた。英語での質疑応答は大変だったが、充実したキャンプになった。(参加生徒)



課題研究合同発表会

NSH各校の課題研究(主に文系分野)について、生徒がポスター発表や質疑応答を行い、社会的事象を探究する面白さを実感するとともに、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を高めることができました。



自分たちが取り組んだビジネスプラン以外にも、日常にあるものに目を付けた様々なプランがあって、興味深かった。実際に調査、アンケート等を行っている発表にはやはり説得力がありよかった。(参加生徒)



ものづくり高校の魅力発信

石川県教育委員会では、今年度から中学生・保護者・中学校教員を対象に、県立のものづくり高校（工業系高校）の魅力の発信を強化します。



ものづくり高校はどんなところ？

▼技術と実践が結びついた授業！

理論だけでなく、実際の技術や実践力を身につける機会が豊富にあります。製作を通じて、手を動かしてものを作る喜びや達成感を味わえます。

▼最新の産業教育設備を整備！

3Dプリンターや高性能PC端末など最新の産業教育設備が整備されており、これらを活用して最先端技術が学べる授業を行っています。

▼県内のものづくり企業との連携！

産業界との連携を重視しています。現場で活躍するプロフェッショナルや企業との交流や実習の機会があり、最新の技術動向を学ぶことができます。

▼卒業後の魅力的な進路先！

県内の魅力的なものづくり企業への就職だけでなく、さらに知識・技術を深めたい人は工業系大学、専門学校等へ進学しています。



▼ものづくりについて学べる 県立工業系高校(全日制)

学校名	学科名
大聖寺実業高校	機械システム科
小松工業高校	機械システム科、電気科、建設科、材料化学科
県立工業高校	機械システム科、電気科、電子情報科、材料化学科、工芸科、テキスタイル工学科、デザイン科
金沢北陵高校	総合学科工業系列
羽咋工業高校	機械システム科、電気科、建設・デザイン科
七尾東雲高校	機械システム科

魅力をもっと知りたい！

▼ものづくり体験・説明会の開催※申込は終了しました

中学1・2年生とその保護者、中学校教員向けに
 ・最新設備を活用したものづくりの体験
 ・ものづくり高校の魅力の説明
 ・OB・OGによる県内ものづくり産業の魅力や仕事のやりがいの講話
 を夏休み期間中に行います。



▼動画の作成・配信※各校HPで12月頃配信予定

県立のものづくり高校各校を紹介する動画を配信予定です。ご家庭でもご覧いただけますので、進路の検討等にもお役立てください。
 (内容) ・ものづくりを行っている授業の様子
 ・学校の特徴
 ・生徒インタビュー



いしかわ産業教育フェア 2023

本県の高等学校等で産業教育を学ぶ生徒たちが、産業教育の魅力を県民や中学生等に情報発信する場として、本フェアを開催しています。今年度は**イオンモール白山**で開催します。

生徒たちが育てた農作物や開発した商品の販売、研究発表会の実施等を予定しています。ぜひご来場ください！



開催日 令和5年10月28日(土) 10:30～16:00
開催場所 イオンモール白山 白山市横江町5001番地

石川県に公立夜間中学が開校します 北陸初

夜間中学って？

- ・平日夕方から授業があります。
- ・修了すれば、中学卒業です。
- ・授業料、教科書は無償です。

どんな方が学んでいるの？

- ・様々な理由で義務教育を修了できなかった方
- ・不登校等のためにほとんど学校に通えなかった方
- ・本国で義務教育を修了していない外国籍の方などで、年齢層や国籍は様々です。



学び直して日々の生活を豊かにしたいわ。

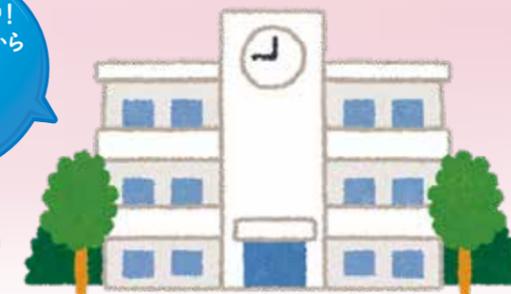


中学校の卒業資格を取って仕事に役立てたいし、高校にも行きたいな。



日本語を覚えながら、中学校の勉強もしたいです。

校名案募集中！
詳しくはこちらから



「今からでも学びたい」前向きな気持ちに応える中学校

令和7年4月 県立金沢中央高等学校内に県立夜間中学 開校予定

(金沢市泉本町6丁目105番地)

学びたい内容等のアンケートを実施し、できるだけ取り入れたいと考えています。

【お問い合わせ先】石川県教育委員会事務局 学校指導課 夜間中学開設準備室(076-225-1834)

不登校に悩む児童生徒と保護者への支援

学校に行けない子どもについて考える保護者の会

県では、子どもの不登校に関する日頃の悩みや不安を話し合うことで、保護者の心的負担を緩和することを目的として、上記の会を県立の教育支援センター(やすらぎ教室)で実施しています。

昨年度実施した金沢、小松、七尾に加え、今年度は加賀、羽咋、穴水、珠洲の計7か所に拡大して実施します。日程などについては、各やすらぎ教室にお問い合わせください。

進路に悩んでいましたが、いろいろな選択が分かり、見通しが持てるようになりました。



(イメージ)

同じ境遇の方と話ができ、カウンセラーに自分の気持ちも聞いてもらったので、とても心が軽くなりました。



初めて、このような会に参加しました。ずっと避けていましたが、思っていた以上に和やかな会でした。

教育支援センター

県内19か所に設置している教育支援センターでは、登校することに不安を抱えている児童生徒のために、心が安定する居場所づくりと、体験活動や学力の補充を通じて学校復帰への支援をはじめとする自立支援を行っています。

県立の教育支援センター(やすらぎ教室)には、相談員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置しています。

様々なお悩みに対応できますので、ぜひご相談ください。

活動の様子



苗植え



門松作り

各教育支援センターの連絡先は、石川県教育委員会事務局学校指導課のホームページよりご覧ください。

